



くまのみずき

令和2年1月31日

NO. 11

茅ヶ崎市立北陽中学校 学校だより

校長 原田 和子

学校キャッチフレーズ 認め合い、支え合い、高め合い あたたかな、生き生きとした学校

面接の瞳美しく春を待つ

令和元年度全国学力・学習状況調査の結果から

4月18日に実施された全国学力・学習状況調査の結果から、本校3年生の学習や生活の状況について、次のような傾向が見られました。本調査は、あくまでも学習や生活等の一部に関するものではありませんが、調査からつかめた傾向を踏まえながら、今後の学習や教育活動を行ってまいりたいと思います。

《学力調査より》

教科ごとに、力を発揮した内容(◎)と、課題が感じられた内容(▲)を2つずつお示ししました。課題が感じられた内容については、今後、学習の充実をさらに図ってまいりたいと思います。

なお、今年度は、国語・数学ともにA問題(知識・技能等)とB問題(活用等)という区分がなくなるとともに、英語で話すことの調査も行われました。

国語

- ◎封筒の書き方を理解して書く。
- ◎話合いの話題や方向を捉えて自分の考えをもつ。
- ▲伝えたい事柄について、根拠を明確にして書く。
- ▲語の一部を省いた表現について、話や文章の中での適切な活用の仕方を理解する。

数学

- ◎簡単な連立二元一次方程式を解くことができる。
- ◎簡単な場合について、確率を求めることができる。
- ▲数の集合と四則計算の可能性について理解している。
- ▲反例の意味を理解している。

英語

- ◎適切に強勢を置き、交通手段に関する基本的な表現を理解して、応答できる。
- ◎まとまりのある英語を聞いて話の概要を理解できる。
- ▲文の中で適切に接続詞を用いることができる。
- ▲一般動詞の1人称複数過去時制の肯定文を正確に書ける。

《質問紙調査より》

規範意識や自己有用感が高く、望ましい生活習慣も身に付いています。国語・数学・英語への関心等も大変高いです。失敗を恐れるあまり、難しいことへの挑戦がやや苦手なようなので、子どもたちの失敗に対して寛容な社会を共につくっていかれればと思います。

県平均と比べて「あてはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した割合が特に多かった項目の主なもの

- ・学級では、学校生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めている。(87.5%)
- ・学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいる。(78.4%)
- ・学級みんなで話し合って決めたことなどに協力して取り組み、うれしかったことがある。(90.2%)
- ・生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている。(86.8%)
- ・国語の勉強は好きである。(82.6%)
- ・数学の勉強は好きである。(72.8%)
- ・英語の勉強は好きである。(70.7%)

県平均と比べて「あてはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した割合が少なかった項目の主なもの

- ・難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦している。(69.9%)
- ・将来、積極的に英語を使うような生活をしたり、職業に就いたりしたい。(37.1%)

校内書き初め展

1月中旬、教室前の廊下に全校生徒の書き初めが展示され、お正月らしい雰囲気校内に醸し出されました。力作ぞろいで、入賞者を決めた国語科の先生たちは、さぞ困ったことでしょう。各学年の課題と入賞者は次のとおりです。入賞者の作品は、職員室前に掲示されているので、ぜひご覧ください

1年「不言実行」 2年「新たな目標」 3年「無限の可能性」

金賞 1年：高橋花怜さん 2年：森崎真帆さん 3年：丸本望心さん

銀賞 1年：小松真難さん、柳澤美羽さん
2年：中野優希さん、本多彩華さん、宮越郁美さん
3年：井村茉美さん、遠藤結衣さん、菊地美咲さん

銅賞 1年：稲垣馨亮さん、遠藤梨音さん、佐野優彩さん、清宮柚花さん、伊藤優花さん
2年：船場健太さん、内田仁那さん、小林栞奈さん、市川茉莉亜さん
3年：熊澤慶大さん、篠崎菜々さん、藤原知香さん、和田倫佳さん



<2月の主な予定>

10日(月)	3年私立一般入学試験・合格発表 (別日の学校あり)
12日(水)	1・2年学年末テスト(～14日)
13日(木)	PTA運営委員会
14日(金)	3年公立共通選抜(学力検査等)、 1年防災アカデミー
17日(月)	3年公立共通選抜(面接等)(～18日)
19日(水)	I組校外学習(小田原方面)、学校評議員会
21日(金)	3年選挙についての学習
25日(火)	3年薬物乱用防止教室
26日(金)	3年校外学習(柳島キャンプ場)
28日(金)	公立共通選抜合格発表、専門委員会



<校長先生の本棚>

今回は、24歳の時に事故で首から下が動かなくなってしまった星野富弘さんの本です。星野さんが口で描いた詩画は、校長室前に月替わりで掲示するので、よかったら見てください。一部を除き、図書室にもあります。

「愛、深き淵より。」
「四季抄 風の旅」
「花の詩画集 鈴の鳴る道」
「花の詩画集 速さのちがう時計」
「花の詩画集 あなたの手のひら」



<部活動等の主な記録>

卓球部 湘南ブロック秋季卓球大会(11月10日)
個人戦 1年女子の部 久保美晴さん **優勝**(県大会へ)
県中学生卓球大会(11月30日)
個人戦 1年女子の部 久保美晴さん **第5位**

社会科 中学生の税についての作文(11月14日)
仲田梨紗さん **銅賞**

明るい選挙啓発標語コンクール(11月9日)
後藤正貴さん 「その一票、日本を良くするきっかけに」 **優秀**
尾上遼太郎さん 「あなたの意志、投票しないと伝わらない！」 **優秀**
広瀬穂乃花さん 「その一票 未来を変える 第一歩」 **優秀**
上原菜々陽さん 「18才。未来を決める権利をもっている。」 **佳作**
上田空那さん 「興味ない?それじゃ日本は変わらない。」 **佳作**

